

3京織商発第309号
令和3年10月27日

組合員商社代表者 各位

京都織物卸商業組合
経営情報委員会
委員長 房本 伸也

◎「前編」はご案内1週間で定員に達し、大変ご好評をいただいております！

フィールドワークツアー！（全2回） 太閤秀吉の夢の跡 後編 ～大仏殿跡周辺～

拝啓 平素は当組合の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年に実施したフィールドワークツアーでは、通勤路や勤務先付近にも京都の歴史的文化遺産があることを知って頂くため企画し、参加者からは「実際に歩いてみないと知らないが多かった」や「誰かに話したくなる内容だった」と大変ご好評頂きました。

事業終了後も、参加したかったが日程が合わなかったとの声や続編を希望する声がありましたので、ご要望にお応えし、標記テーマにてフィールドワークツアーを実施致します。

太閤秀吉の足跡を巡るツアーの後編では、東大寺大仏を做って京都で大仏の造立を始めるも伏見大地震により倒壊してしまった大仏に向け「民を守るべき仏が崩れるとは何事か」と弓矢を放った逸話が残る「大仏殿」の跡地へと向かい、その歴史と周辺を散策します。

ガイドには、京都検定マイスターの堀内様を案内役に、ここでしか聞けないような話をさせて頂きます。本ツアーでは、募集人数には限りがございますので、ご興味のある方はお早めにお申込み下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：令和3年12月14日（火）9時30分より（2時間程度を予定）

場 所：大仏殿跡周辺（国立博物館方面）

案 内：堀内 雅弘 氏（京のはんなり歩こう会 京都検定マイスター）

募集人数：先着10名 ※定員に達し次第、受付を終了致します。

その他：参加者には当日の集合場所（四条烏丸を予定）等の要項を別途、ご案内します。

お 申 込 み

※先着10名まで

○12月14日（火）開催のフィールドワークツアー前編に参加します。

会社名：

参加者名：

【京都織物卸商業組合 経営情報委員会 宛 FAX：075-353-1013】